

学習や学級集団づくりに関する改善プラン

【岡山市学力アセスの結果から】

○学力の状況について

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

	教科	成果が見られた問題や領域等	課題が見られた問題や領域等
第 一 学 年	国語	漢字を書く 文章を書く	漢字を読む 文法・語句に関する事項
	社会	日本の政治 縄文時代～平安時代	安土桃山時代、江戸時代 世界の中の日本
	数学	整数の性質 単位量あたりの大きさ	文字と式 平面図形
	理科	水よう液の性質 電気の利用	物の燃え方 大地のつくりと変化
	英語	単語の意味理解〔聞く〕 単語の読み	アルファベットの書き〔聞く〕 英作文
	今後の手立て	国語では、文法問題の反復練習を取り入れ、文法を正しく使える力の定着を図る。社会では、地図帳を用いて世界や日本の様子について地理的・歴史的視点で考え、まとめる活動を取り入れる。数学では、正負や文字式の計算を繰り返し解くなど、基礎的な内容の定着を図る。理科では、身の回りの事物と学習内容を関連付け、知識の定着を図る。英語では、書く力を育成するために、自分の考えを文章にして相手に伝えたり、まとめる機会を設ける。	
<p>【学校全体での学力向上に向けた取組】</p> <p>授業の目標を全員が達成しようという主体的な集団の育成を目指す。わからないことを聞く・教えるなど誰もが安心して話することができるような集団づくりを目指すとともに、生徒が学んだり、生活したりする上で困っていることを解消するための指導・支援の充実を図る。校内研修では、全員が公開授業を行って実践研究に取り組み、すべての生徒にとってわかりやすい授業づくりを目指す。</p>			

